

竹内街道・横大路「大道」1400年活性化プロジェクト通信（VOL.22）

光のバトンタッチ ～竹内街道 1400年記念「竹内街道灯火会」～

8月11日(日)、竹内街道・横大路「大道」敷設1400年を記念して、奈良県葛城市の3つの会場で「竹内街道灯火会」を開催しました。大阪府太子町で実施された「聖燈会」において引き継いだ1400年記念灯火を明日香村にバトンタッチしました。



竹内街道・横大路「大道」1400年活性化事業の目玉のひとつである「秋フェス」の一環である「光のバトンタッチ」イベントは、4月に実施された太子町聖燈会を皮切りに、7つの市町村を巡り、11/17(日)大阪歴史博物館・難波宮跡公園・NHK大阪放送局アトリウムで実施される「1400年祭」を経て、奈良県桜井市まで繋がります。

【今後の「光のバトンタッチ」イベント】

9/14(土)・15(日):光の回廊(奈良県明日香村)

9/20(金):竹内街道・横大路1400年記念国際シンポジウム 八木・札の辻地区の「灯火絵」(奈良県橿原市)

10/6(日):竹内街道“はびきの”の夕べ(大阪府羽曳野市)

10/19(土):竹内街道燈籠祭り(大阪府太子町)

11/17(日):竹内街道・横大路「大道」1400年祭「大道燈火会」(大阪府大阪市)

11/20(水)～26(火):「古代へいざなう」光の道プロジェクト(奈良県桜井市)

竹内街道・横大路 難波から飛鳥へ日本最古の官道「大道」1400年活性化実行委員会

大阪府と奈良県を東西に結ぶ竹内街道・横大路（よこおおじ）は、「日本書紀」の推古天皇21年（613年）の条に「難波（なにわ）より京（飛鳥）に至る大道（おおじ）を置く」と記された「大道」のルートと重なることから、日本最古の官道と呼ばれています。

「大道」が敷設されてから、平成25年（2013年）に1400年の節目を迎えることを契機として、府県を越えて大道沿線の10市町村（大阪市・堺市・松原市・羽曳野市・太子町・葛城市・大和高田市・橿原市・桜井市・明日香村）と大阪府、奈良県の首長などが参集し、「竹内街道・横大路 難波から飛鳥へ日本最古の官道「大道」1400年活性化実行委員会」を発足して、連携しながら周辺地域の魅力を再発掘し、街道の魅力を高め、地域活性化等に繋げる取り組みを進めております。

文責：竹内街道・横大路（大道）1400年活性化実行委員会